Creative Enzymes®

ネイティブラビットプロテインホスファターゼ1C

Cat. No. NATE-0615

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プロテインホスファターゼ1は、成長因子によって刺激される二価カチオン非依存性のセリン/スレオニンプロテインホスファターゼであり、グリコーゲン代謝、細胞分裂、減数分裂などの多くの細胞プロセスの調節に関与しています。
用途	プロテインホスファターゼ-1Cは、マイクロシスチン-LRグルタチオンコンジュゲートおよびマイクロシスチン-システインコンジュゲート、さらにマイクロシスチン-RRの2つの代謝物がマイクロシスチン-LRよりも毒性が低い理由を調□するための研究で使用されました。
別名	プロテインホスファターゼ1C; PP1C

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの筋肉
形態	緩衝された水性グリセロール溶液
純度	>90% (SDS-PAGE)
活性	> 1500 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	50 mM Tris-HCl、pH 7.0の溶液で、14 mM 2-メルカプトエタノール、1 mM ベンザミジン、0.1 mM PMSF、1 mM EDTA、および50% グリセロールを含む。
単位定義	1ユニットは、pH 7.0、30°Cで32P標識ホスホリラーゼから1分あたり1.0ナノモルのリン酸を放出します。

保管・発送情報

安定性	−70°C